



探究を見学！授業実践「英語コミュニケーションⅡ」

概要

- 授業者：山中淑堯教諭（英語科）
- 日時・対象：令和5年5月8日（月）／2年生普通科文系
- 内容：外国人に広めたい日本文化を，説明や理由を添えて英語で表現する。

導入 Picture Description



展開① 枕草子の英語訳から日本文化をあげよう（説明）



展開① 個人活動



展開① グループワーク（グループで共有）



展開② 外国人に広めたい日本文化について英作文→共有



まとめ HIMAWARI で振り返り



●授業者が目指す授業，成果と展望，本時の感想など

自分で言いたいと思ったことは言えるように，英語での表現力を養って欲しい。それを目指して，冒頭での Picture Description のような活動は入れられる限り入れていきたい。生徒たちが遠慮なく自己表現ができる教室環境を作っていきたい。和食や漫画・アニメなど，すでに世界で人気を集めているものを取り上げる生徒が多かった。日本国内においても有名（人気）のものばかりなので，書きやすかったと思う。また，源氏物語や和菓子，相撲，着物などより具体的に日本文化を取り上げられた生徒は，その作文の質は高いものが多かった。「具体的に書く」というのは，簡単なようで難しい。英語の知識としては，より豊富な語彙力が必要となる。また，具体的に書こうとすると，日本語を通した深い背景知識が必要になる。今回の活動を通して，上記のような意識のもと，これからの英語学習に励んでもらいたいと思う。